

2026.1

令和 7 年度 長崎大学経済学部 学生懸賞論文結果発表

1 等賞 該当なし

2 等賞 3 編

「特定物の再定義 —愛着や共感が導く価値の側面—」

森 琴絵

「ブライトン&ホーヴ・アルビオンのマネーボール戦略—オーナー、トニー・ブルームのデータ駆動型経営とその成果—」

森岡 香貴

「離職の背景にある行動経済学的要因の解明」

浦山 遼大

3 等賞 5 編

「日本的貯蓄観と「資産」の多面性-記憶が果たす資産的役割の考察-」

信藤 大河

「「個人的組織」の構想と意義 —バーナード組織論への新たな視点—」

野上 真桜

「日本における現金とキャッシュレス決済の“共存”の必要性」

前田 彩萌

「大学生の自炊と健康経営—心理的效果を中心に—」

山本 真綸

「Jリーグクラブのスタジアム移転がクラブ財務に及ぼす影響—ガンバ大阪とサンフレッチェ広島の事例分析—」

前田 陽向

担当：経済学事務課総務係